

監 査 報 告 書

平成23年 5月20日

社団法人
医療系大学間共用試験実施評価機構
理事長 高久史麿 殿

社団法人
医療系大学間共用試験実施評価機構

監事 菊池俊郎
監事 鈴木裕子

私たちは、平成22年4月1日から平成23年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、財務諸表に対する注記、収支計算書及び収支計算書に対する注記は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は、社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構の業務運営状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないとの認める。

以上